

シルバーバック TEXT: Ghost (Ghost in the Dark)

# SRS-A1 エアコッキングガン

## DATA

- 全長：955mm / 830mm / 655mm
  - 重量：3,700g / 3,480g / 3,255g
  - 装弾数：30発
  - 価格：オープン
  - お問い合わせ先：キンワ <http://www.kinwa-co.jp/>
- データは左から26インチ、22インチ、16インチ



26インチモデル



22インチモデル



16インチモデル

## ボルトアクションブルパップライフルが エアコッキングガンで登場

The Stealth Recon Scout A1 (SRS-A1) は、2007年に創業したライフルメーカー Desert Tech が開発したブルパップ式ボルトアクションスナイパーライフルである。SRS-A1は次世代のスナイパーライフルシステムとして注目されているが、その理由はブルパップによりコンパクト化に成功したからだ。サイズダウンしたことで、現在世界でもっとも短いスナイパーライフルといわれている。最小サイズのCovert Modelは16インチバレルで全長が26インチ (66.04センチ) でMP5A4 (固定ストック

のMP5) よりも短い。スナイパーライフルなのに、その全長がいかに短いかが想像ができるだろう。さらにスナイパーライフルに求められる射撃精度だが、メーカーによると3発を発射して100ヤードで1/2MOA (約1.45cm) に集弾することからも、その精度がいかに凄いかがわかる。口径は.308 Winchesterから始まり、Covert Modelの.338 Lapua Magnum、最大のサイズを誇るHTI Rifleの.408 CheyTacや.50口径弾などの大口徑ライフル弾が発射可能となっている。バレルはフリーフロ

ーティングであることは従来のスナイパーライフルと同じだが、その固定方法が独特な構造となっており、精度を狂わせることなく簡単にバレル交換が可能というのである。

シルバーバックSRS-A1エアコッキングガンはDesert Techの公式ライセンスを取得したモデルで、その外観は実物同様のリアルなものとなっている。次世代のスナイパーライフルのギミックを堪能するためにもぜひこのモデルは手に入れてほしい。



SRS-A1の特徴的なボルトハンドル周り。大口徑弾を発射可能なようにエジェクションポートが大きくあけられた独自のデザインをもっている



ボタンを押すことで着脱可能な構造のマガジンは、30発の装弾数を誇っており、スナイパーライフルとしては充分な性能だ



セーフティは左右のどちら側からでも操作できるアンビタイプ。射撃の状況に応じてどちら側からもアクセスが可能となっている



フレームと一体構造となったグリップは、特徴的なデザインで、あらゆる射撃姿勢時でも安定かつ容易に保持できるよう工夫されている



フロントまで伸びたトップレールには、スナイパーライフルに必要な不可欠なスコープや各種アクセサリを装着することが可能だ



チークピースに可動式ストックパイロット、バットプレートなどスナイパーライフルに欠かせない装備が付いているのは嬉しい



16インチ・22インチ・26インチの各バレル。先端は14mm逆ネジ仕様となっているため、サプレッサーなどのアクセサリが装着可能



フレームにねじ込み式で固定することが可能なハンドガード。放熱を考慮スリットが設けられている。サイズは長短の2種類が存在する